

キャラクター名
ソルディック・アンダーソン

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ノイマン	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	牧師
オプション	モルフェウス	年齢	32	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	殺戮	初期侵食率	34 %
出自	姉妹	経験	汚れ仕事	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	0	0			1	行動値	7
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	7
精神	4	1	0			5	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
罪と罰	白兵	1r	3	13+13		インフィニティウェポン+ダブルクリエイト
	白兵	1r	3	15+15		スキルレベル上昇後
	白兵	8r		26		コスト12 C値8 全力移動攻撃 (コントロールソート+閃+コンバットシステム+マルチウェポン)
	白兵	9r		30		コスト12 C値7 全力移動攻撃 (コントロールソート+閃+コンバットシステム+マルチウェポン)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
指輪とネックレス	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
アンナ・アンダーソン	P 尊敬	N 不安		
榊原 陽水	P 信頼	N 恐怖		
教会に遊びに来る教え子達	P 慈愛	N 不信感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレートノイマン	2	2	メジャー	-	-	シンドローム		
効果:	C値-LV (下限7)							
コントロールソート	1	2	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果:	<白兵>の使用技能を[精神]で行える							
一閃	1	2	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果:	組み合わせた場合、全力移動を行った後に、白兵攻撃を行う。成功の成否に関わらず移動は行われる。							
コンバットシステム	2	3	メジャー	-	-	白兵	-	
効果:	組み合わせた場合ダイス+[lv+1]個							
マルチウェポン	1	3	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果:	同じ技能で使う武器の攻撃力を二つ合計して使用する。二つとも装備必須攻撃範囲は最も狭いもの。							
ダブルクリエイト	5	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	インフィニティウェポンと組み合わせ 制作する武器の数を二つに増やし、その攻撃力またはガード値を+LVする。							
インフィニティウェポン	1	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	武器作成する。詳細武器欄							
戦神の祝福	1	20	メジャー	武器	-	白兵	120↑	
効果:	組み合わせた攻撃+[LV+4]Dする。1 シナリオ 1 回							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

恋人からもらった指輪とネックレスをしていて
二つの剣にそのアクセサリーを変えて戦う。

重犯罪を犯したジャームをメインに
相棒の榊原と活動を行うことが多い。
捕らえず殺すの方針でやりたいため、
UGNの判断に少し疑問を持つこともあるが、
犯罪を止めるという同じ目標のもと所属し続けている。

普段は牧師として、ジャーム事件によって孤児となってしまった子供たちを保護し教を説いている。
親が重犯罪を犯したジャームだった故に、アンダーソンに殺された者もあり、そう言った子達が親と同じような道を歩まないことを祈りながら日々を過ごしている。

いいですか？暴力を振るって良い相手は犯罪者共とジャーム共だけです。

我は神の代理人 神罰の地上代行者
我が使命は 我らがUGNに逆らう愚者を
その肉の最後の一片までも絶滅すること—— Amenエイメン